

国際宇宙基地搭乗員についての行動規範

(仮訳)

I. 序説

A. 権限

この国際宇宙基地（ISS）搭乗員についての行動規範（行動規範）は、下記に従って制定されたものである。

- (1) 1998年1月29日に宇宙基地の参加主体間で署名された、民生用国際宇宙基地のための協力に関するカナダ政府、欧州宇宙機関の加盟国政府、日本国政府、ロシア連邦政府及びアメリカ合衆国政府の間の協定（IGA）第11条（搭乗員）
- (2) 搭乗員行動規範が参加機関により作成されることを求める、民生用国際宇宙基地のための協力に関するアメリカ合衆国航空宇宙局（NASA）とカナダ宇宙庁（CSA）との間、NASAと欧州宇宙機関（ESA）との間、NASAと日本国政府（GOJ）並びにNASAとロシア宇宙庁（RSA）との間の各了解覚書（MOU）第11条（宇宙基地搭乗員）

B. 範囲及び内容

各参加機関は、軌道上における明確な指揮系統、地上における運営と軌道上における運営との間の明確な関係及び運営上の階層を定め、宇宙における及び適当な場合には地上における作業及び活動のための基準を設定し、要素及び装置に関する責任を定め、規律上の規則を定め、物理的な安全及び情報の保全のための指針を定め、並びに宇宙基地指揮官に対し、すべての参加機関のために宇宙基地上で安全措置、物理的な安全及び情報の保全のための措置並びに搭乗員救助のための措置をとる適当な権限及び責任を付与するため、この行動規範を作成し、承認した。この行動規範及び第IV項における規律上の方針は、IGA第22条の適用を制限するものではない。この行動規範は、他の参加機関の搭乗機会に先立つ初期組立段階に対応すべくNASAとRSAとの間のMOU第11条第2項に基づき作成されたNASA-RSA暫定行動規範を承継する。

この行動規範は、飛行前、軌道上及び飛行後の活動（打上げ及び帰還フェーズを含む）において全てのISS搭乗員に適用される行動基準を定める。ISS搭乗員は、ISS飛行規則、規律上の方針、並びに自己の協力機関により課される要求又はISS搭乗員を輸送する地上・軌道間輸送機（ETOV）に関する要求等、追加的な要求事項に従うものとする。ISS搭乗員は、そのような追加的な要求事項について知る権利を有する。また、ISS搭乗員は、訓練を提供する施設の規則、並びに多数者間搭乗員運用パネル（MCOP）、多数者間宇宙医学委員会（MSMB）及び多数者間医療パネル（MMOP）により特定される基準及び要求事項を遵守するものとする。各ISS搭乗員は、当該ISS搭乗員を提供する協力機関により、IGA、MOU及びこの行動規範の下でのISS搭乗員の責任について十分に知らされる。更に各ISS搭乗員は、当該ISS搭乗員を提供する協力機関により、搭乗員訓練課程及び定常運用活動を通して、ISS計画の規則及び運用上の指令並びに運営方針について教育される。飛行後の活動の完了は、この行動規範の第V項に定めるISS搭乗員の継続する義務に影響を及ぼさない。

C. 定義

本行動規範の適用上、

- (1) 「協力機関」とは、NASA、CSA、ESA、Rosaviakosmos（以前のRSA）、並びに日本の場合は、科学技術庁（STA）及びSTAを援助する機関である宇宙開発事業団（NASDA）をいう。
- (2) 「搭乗員医師」とは、MMOPにより特定の期間に対し任命された宇宙飛行医師をいう。搭乗員医師は、主任医学担当者であり、全ISS搭乗員の健康と福利について主たる責任を有する。
- (3) 「規律上の方針」とは、行動規範の違反に対処し、規律上の処置を課するためにMCOPが作成する方針をいう。
- (4) 「ETOV」とは、地球とISSとの間を移動する地上・軌道間輸送機をいう。
- (5) 「飛行管理責任者」とは、ISSを管制中の飛行管理責任者のことをいう。
- (6) 「飛行規則」とは、飛行運用を管理するために参加機関が用いる規則の一組をいう。
- (7) 「ISS搭乗員」とは、ISSに飛行することを承認されたあらゆる者をいい、ISS滞在搭乗員及び訪問搭乗員の双方を含むもので、特定のミッションへの任命時より開始し、当該ミッションに関連する飛行後の活動の完了時に終わる。

II. 一般的な基準

A. I S S 搭乗員の責任

I S S 搭乗員は、行動規範に従わなければならない。よって I S S 搭乗員は、飛行前、軌道上、及び飛行後の活動期間中は、I S S 指揮官の命令、適用される全ての飛行及び I S S 計画の規則、運用上の指令、運営方針に従うものとする。これらは、I S S 搭乗員がアクセスする I S S の要素、装置、ペイロード及び施設（I S S 以外の施設を含む。）のすべての側面に亘る安全、健康、福利、保全及び他の運用上又は運営上の事項に関するものを含む。適用される全ての規則、規定、指令及び方針は、適当な手段を通じて I S S 搭乗員がアクセスできるものとなされ、M C O P により調整される。

B. 行動の一般的な規則

I S S 搭乗員の行動は、搭乗員間の協調的かつ融合的な関係を維持し、かつ搭乗員とミッションの国際的で多文化的な性質について十分考慮した、相互作用的で、参加型の関係志向の手法により、適切な水準での相互信頼と尊敬を確保するものでなければならない。

いかなる I S S 搭乗員も、自己の行動によって、1) I S S の活動を実施する際に、特定の者又は機関に対して不当に優先的な待遇を与える、並びに／又は 2) I S S の参加主体、参加国又は協力機関の清廉性に係る公衆の信頼に悪影響を及ぼす、若しくは公共の場において、I S S の参加主体、参加国又は協力機関に悪影響を及ぼす結果となるような、またはそのような印象を与えるような態度で振る舞ってはならない。

I S S 搭乗員は、I S S の活動のためにアクセスする全ての財産を保護し及び管理しなければならない。そのような財産は、I S S の任務を遂行するために必要な場合を除いて改修し又は除去してはならない。I S S 搭乗員、I S S 要素、装置又はペイロードの緊急の安全を確保するために必要な場合を除いて、I S S 搭乗員は、そのような財産の改修又は除去の前には、まず飛行管理責任者の許可を得なければ成らない。

C. 地位の利用

I S S 搭乗員は、いかなる場合にも、自己のため又は他の者若しくは機関のために、金銭的な利益を含む私的な利益を動機として又はそのような動機によると思われるような態度により、I S S 搭乗員としての地位を利用してはならない。I S S 任務の遂行は、私的な利益を動機とするものとは見なされない。更に、I S S 搭乗員は、いかなる方法によっても I S S 搭乗員の地位を利用し、強制的に又は強制的と思われる態度により、他者に自己又は他の者若しくは機関に対して財政的利益を提供させてはならない。

D. 記念品及び個人的所有物

各 I S S 搭乗員は、以下に従うことを条件として、私的な利用のために記念品（旗、パッチ、記章及び同様の商業的な価値が少ない小物を含む。）を I S S 上に携行し及び保管することができる。

(1) 記念品は、権利ではなく好意により許可されるものであり、ペイロード又はミッション要求として考慮されるようなものではなく、底荷として考えられる程度のものであり、積荷目録上の制限、軌道上の積荷保管用の配分及び安全性の要件に従うものとする。

(2) 記念品は、売却し、売却のために移転し、私的な利益のために利用若しくは移転され又はいかなる商業的な若しくは資金調達のための目的のために利用され、若しくは移転されてはならない。その性質上、収集の対象となりやすいもの、又は I S S 搭乗員を提供する協力機関の意見として品位の観点から疑問を生じさせるような記念品は、許可されない。

I S S 搭乗員の個人的所有物、例えば腕時計といった物は、記念品とは見なされない。如何なる性質の個人的所有物も、搭乗員の個人的所有物に対する重量／容積の許容値の制約、I S S 搭乗員の協力機関の承認及び輸送を行う協力機関の承認、並びに安全性及び品位の観点からの検討の対象となることを前提に、許可される。

協力機関が、別の取決めとの関連において物品を I S S 上に飛行させ保管する場合は、当該物品は I S S 搭乗員の記念品とは見なされない。

III. I S S 指揮官の権限と責任、指揮系統及び軌道上での継承、地上と軌道上の運営上の関係

A. I S S 指揮官の権限と責任

I S S 指揮官は、以下に規定される指揮官に特有の規定に加えて、I S S 搭乗員として、この行動規範の他の箇所に規定される基準に従わなければならない。

I S S 指揮官は、搭乗員間の協調的かつ融合的な関係を維持し、かつ搭乗員とミッションの国際的で多文化的な性質について十分考慮した、相互作用的で、参加型の関係志向の手法により、適切な水準での相互信頼と尊敬を確保すべく努力する。

本項のいかなる規定も、MCOPがいずれの参加国の国民についてもISS指揮官として指名することができることに影響を与えるものではないことが確認される。

(1)飛行前及び飛行後の活動期間

ISS指揮官は、搭乗員の指導者であり、一人一人のISS搭乗員を一つの統合されたチームに作りあげる責任を負う。飛行前の活動期間中、ISS指揮官は、自己の権限の範囲内で、搭乗員を訓練課程及びミッション準備活動を通して指導し、かつ搭乗員がミッションに向けて適度に準備が整えられることを確保すべく努力し、ISS計画の訓練、医学、運用及び利用当局に対する搭乗員の代表として行動する。飛行後の活動期間中、ISS指揮官は、ISS搭乗員が必要とされる飛行後の活動を完了させることを確保すべく、必要に応じて当該当局と調整する。

(2)軌道上運用期間

(a)一般

ISS指揮官は、自己の権限及びISSの軌道上の能力の範囲内で、ミッション計画の実施及びISS搭乗員並びにISS要素、装置又はペイロードの安全の確保について責任を有し、これを達成するものとする。

(b)主な責任

ISS指揮官の主な責任は次の通り。1) 飛行管理責任者に指揮されたとおり、かつ飛行規則、計画及び手続きに従って、ISS内又はISS上における運用を実施すること。2) ミッションの成功裡の完了を確保するため、一つの統合されたチームとしてISS搭乗員の活動を指揮すること。3) 飛行管理責任者に対し、ISSの機体形状、現状、ISS内又はISS上における指揮上及びその他の運用上の活動（非常事態、又は緊急事態を含む）について、完全かつ正確に遅滞なく連絡すること。4) 運用及び利用に係るデータの物理的な安全及び情報の保全のための手順を執行すること。5) 秩序を維持すること。6) 搭乗員の安全、健康及び福利を確保すること（搭乗員の救助及び帰還を含む）。7) ISS要素、装置又はペイロードの保護のために必要な全ての合理的な行動をとること。

(c)権限の範囲

軌道上における活動のすべての段階において、ISS指揮官は、飛行管理責任者の権限と整合する範囲で、自己の責任を履行するために、合理的かつ必要ないかなる手段も用いる権限を有する。この権限は、第II項及び第IV項の規定に整合する形で行使されるものであるが、下記のものに対し及ぶ。1) ISS要素、装置及びペイロード。2) ISS搭乗員。3) ISS内又はISS上で起こるあらゆる種の活動。4) ISS搭乗員、ISS要素、装置及びペイロードの安全と福利を確保するために必要な場合は、ISS内又はISS上のデータ及び個人所有物。ISS指揮官の権限の範囲外のいずれの事項も、飛行管理責任者の範囲となる。

ISS指揮官によるこのような権限の行使については、可能な限り早急に、飛行管理責任者に照会されるものとし、飛行管理責任者は係る事項の更なる処置のために、適当な当局に照会するものとする。他のISS搭乗員は、一定のISS要素、装置、ペーロード又は任務に対し権限と責任を負うことはできるものの、ISS指揮官は依然として飛行管理責任者に対し、活動及びミッションの成功裡の完了について、最終的な責任を専ら負うものとする。

B. 指揮系統及び軌道上での継承

(1)ISS指揮官は、軌道上でのISS搭乗員の間における最高の指揮権を有する。ISS搭乗員の間における権限継承の序列は、飛行前にMCOPが決定するものとし、飛行規則において指揮権の変更の実施について規定する。

(2)ISS指揮官のETOV及びその他の指揮官との関係

飛行規則は、ETOV指揮官、救助機指揮官及びその他の指揮官の権限を定めるとともに、これらの指揮官の各々の権限及びISS指揮官の権限との関係を定規する。

C. ISS指揮官（軌道上運営）と飛行管理責任者（地上運営）の関係

飛行管理責任者は、ミッションを指揮する責任を有する。飛行管理責任者は、常に実時間でのISS運用の指揮を司る。ISS指揮官は、飛行管理責任者の指揮の下で飛行規則に従って働くことにより、ミッションの効果的な実施に最も適合した方法で軌道上の運用を実施する責任を有する。ISS指揮官は、自己の権限行使にあたり、不慮の事態に対処するため、又は搭乗員の安全及びISS要素、装置又はペイロードの保護に関連する緊急の措置を実施するため、あるいは危急な飛行運用を遂行するために必要な場合は、ISS搭乗員の定められた日課を変更することができる。その他の場合は、ISS指揮官は飛行管理責任者の指揮するところによりミッションを実施するものとする。ISS指揮官及び飛行管理責任者の特定の役割及び責任は、飛行規則において規定されるものとする。飛行規則は、ミッションに先立ち計画された決定を記述するもので、ミッション運用期間中に必要となる実時間での議論を最低限におさえるためのものである。

IV. 規律上の規則

ISS搭乗員は、MCOPにより作成、必要に応じて改訂され、多数者間調整委員会（MCB）により承認される、規律上の方針に従うものとする。MCOPは、最初の規律上の方針を作成し、MCBにより承認された。規律上の方針は、飛行前、軌道上及び飛行後の活動期間中、搭乗員の統制を維持することを企図するものである。規律上の方針は、本来一般的な管理上のものであり、行動規範の違反に対処することが意図されている。当該違反は、ISS搭乗員としての飛行割り当てに影響を与えうる。規律上の方針は、協力機関が、IGA及びMOUに従い、自己が提供するISS搭乗員に対して関連する法令、規則、方針及び手続きを適用する権利を制限するものではない。

V. 物理的な安全及び情報の保全のための措置

ISS搭乗員がアクセスする全ての装置及び物品の利用は、ISSの任務の遂行のために限定される。ISS搭乗員がISS活動の実施にあたり取得する、表示が付されるか又は別途指定される輸出管理の対象となっているデータ及び知的所有権の対象となるデータについては、自己のISSの任務の遂行のためにのみ使用されるものとする。ISS上で初めて発生するデータについては、ISS搭乗員は、適当な協力機関により、又は協力機関を通じてデータ所有者又は提供者により、当該データの知的所有権上の又は輸出管理上の性格について助言されるものとし、当該データに表示を付してこれを保護し、当該保護に関する要求が継続する間引き続き保護を行うよう、指示が与えられるものとする。加えて、ISS搭乗員は、運用及び利用データ並びにISS利用者の知的所有権の保護に係るIGA及びMOUの規定に合致する態様で行動するものとする。また、ISS搭乗員は、係る保護の促進を目的とする適用されうるISS計画の規則及び運用上の指令並びに運営方針を遵守するものとする。

口頭又は文書もしくは電子的といった出所を問わず、全ての医学情報、私的な家族会議又はその他の私的な情報を含むISS搭乗員についての個人的な情報は、ISS搭乗員の緊急の安全又はISS要素、装置又はペイロードの保護のために必要な場合を除き、当該ISS搭乗員の承諾なく、いかなる目的においても他のISS搭乗員が利用又は開示してはならない。特に、すべての個人医学情報は、医療上の監視、調査又は医療上の緊急事態のいずれによるかを問わず、私的な医学データとして取り扱われ、MMOPにより規定される手順に従って、私的かつ安全が確保される方法で伝送されなければならない。この方法で取り扱わなければならない医学データは、例えば、生物学上の遠隔測定、私的な医療上の通信、医療上の調査に関するデータを含む。本節の規定は、ISS搭乗員による、ISS上のすべての医療上の資源、地上を基礎として実施される医療支援業務、又は当該ISS搭乗員本人の医学データに対するアクセスを制限するものと解釈してはならない。

VI. 有人研究被験者の保護

被験者の生命、健康、肉体的統一性又は安全を脅かすと、合理的な予見でもって認められる有人研究は、実施することはできない。

有人研究被験者としてのISS搭乗員に対する研究に係るいかなる処置も、以下のものがない場合は実施することはできない。1) 有人研究多数者間検討委員会（HRMRB）による書面による承認。2) 十分に通知された上で被験者の書面による同意書。このような承認及び同意は、当該研究の開始の前になされなければならない。HRMRBは、軌道上において新たに実験を開始する際に、全ての同意の要件が満たされているものの、被験者の署名が得られない場合の手続きを定める。いずれにしても、全てのケースにおいて、被験者の明確な同意が要求される。

有人研究を進んで引き受けている被験者は、専ら自己の判断により、理由を提示する必要なく、不利益を被ることなく、また懲戒措置の対象になることなく、いかなる時でも参加への同意を取り下げることができる。また、研究が当該ISS搭乗員を危険にさらし又はミッションの成功を脅かすような場合には、研究の開始後を含むいかなる時でも、研究に対する承認又は同意は、HRMRB、搭乗員医師、飛行管理責任者又はISS指揮官により取り消すことができる。被験者本人による同意の取り消し又は上記の他の機関による承認の取り消しの決定は、最終的なものである。

(4) Code of Conduct for the International Space Station Crew

I. Introduction

A. Authority

This Code of Conduct for the International Space Station (ISS) Crew, hereinafter referred to as Crew Code of Conduct (CCOC), is established pursuant to:

- (1) Article 11 (Crew) of the intergovernmental Agreement Among the Government of Canada, Governments of Member States of the European Space Agency, the Government of Japan, the Government of the Russian Federation and the Government of the United States of America Concerning Cooperation on the Civil International Space Station (the IGA) signed by the Partner States on January 29, 1998; and
- (2) Article 11 (Space Station Crew) of the Memoranda of Understanding between, respectively, the National Aeronautics and Space Administration of the United States of America (NASA) and the Canadian Space Agency (CSA), NASA and the European Space Agency (ESA), NASA and the Government of Japan (GOJ), and NASA and the Russian Space Agency (RSA) Concerning Cooperation on the Civil International Space Station (the MOUs), which require, inter alia, that the crew Code of Conduct be developed by the partners.

B. Scope and Content

The partners have developed and approved this CCOC to: establish a clear chain of command on-orbit; establish a clear relationship between ground and on-orbit management; and establish a management hierarchy; set forth standards for work and activities in space, and, as appropriate, on the ground; establish responsibilities with respect to elements and equipment; set forth disciplinary regulations; establish physical and information security guidelines; and define the ISS Commander's authority and responsibility, on behalf of all the partners, to enforce safety procedures, physical and information security procedures and crew rescue procedures for the ISS. This CCOC and the disciplinary policy referred to in Section IV shall not limit the application of Article 22 of the IGA. This CCOC succeeds the NASA-RSA Interim Code of Conduct, which was developed pursuant to Article 11.2 of the MOU between NASA and RSA to cover early assembly prior to other partners' flight opportunities.

This CCOC sets forth the standards of conduct applicable to all ISS Crew Members during pre-flight, on-orbit and post-flight activities, (including launch and return phases). ISS Crew Members are subject to additional requirements, such as the ISS Flight Rules, the disciplinary policy, and requirements imposed by their Cooperating Agency or those relating to the Earth to Orbit Vehicle (ETOV) transporting an ISS Crew Member. Each ISS Crew Member has a right to know about such additional requirements. ISS Crew Members will also abide by the rules of the institution hosting the training, and by standards and requirements defined by the Multilateral Crew Operations Panel (MCOP), the Multilateral Space Medicine Board (MSMB) and the Multilateral Medical Operations Panel (MMOP). Each ISS Crew Member will be informed by the Cooperating Agency providing him or her of the responsibilities of ISS Crew Members under the IGA, the MOUs and this CCOC. Further, each ISS Crew Member will be educated by the Cooperating Agency providing him or her through the crew training curriculum and normal program operations as to ISS Program rules, operational directives and management policies. Completion of post-flight activities shall not affect an ISS Crew Member's continuing obligations under Section V of this CCOC.

C. Definitions

For the purposes of the CCOC:

- (1) "Cooperating Agency" means NASA, CSA, ESA, Rosaviakosmos (formerly RSA) and, in the case of Japan, the Science and Technology Agency of Japan (STA) and, as appropriate, the National Space Development Agency of Japan (NASDA), assisting agency to STA.
- (2) "Crew Surgeon" means a Flight Surgeon assigned by the MMOP to any given expedition. He or she is the lead medical officer and carries primary responsibility for the health and well-being of the entire ISS crew.
- (3) "Disciplinary policy" means the policy developed by the MCOP to address violations of the CCOC and impose disciplinary measures.
- (4) "ETOV" means Earth to Orbit Vehicle travelling between Earth and the ISS.
- (5) "Flight Director" means the Flight Director in control of the ISS.
- (6) "Flight Rules" means the set of rules used by the Cooperating Agencies to govern flight operations.
- (7) "ISS Crew Member" means any person approved for flight to the ISS, including both ISS expedition crew and visiting crew, beginning upon assignment to the crew for a specific mission and ending upon completion of the post-flight activities related to the mission.

II. General Standards

A. Responsibilities of ISS Crew Members

ISS Crew Members shall comply with the CCOC. Accordingly, during pre-flight, on-orbit and post-flight activities, they shall comply with the ISS Commander's orders, all Flight and ISS program rules, operational directives and management policies, as applicable. These include those related to safety, health, well-being, security and other operational or management matters governing all aspects of ISS elements, equipment, payloads and facilities, and non-ISS facilities, to which they have access. All applicable rules, regulations, directives and policies shall be made accessible to ISS Crew Members through appropriate means, coordinated by the MCOP.

B. General Rules of Conduct

ISS Crew Members' conduct shall be such as to maintain a harmonious and cohesive relationship among the ISS Crew Members and an appropriate level of mutual confidence and respect through an interactive, participative and relationship-oriented approach which duly takes into account the international and multicultural nature of the crew and mission.

No ISS Crew Member shall, by his or her conduct, act in a manner which results in or creates the appearance of: 1) giving undue preferential treatment to any person or entity in the performance of ISS activities; and/or 2) adversely affecting the confidence of the public in the integrity of, or reflecting unfavorably in a public forum on, any ISS Partner, Partner State or Cooperating Agency.

ISS Crew Members shall protect and conserve all property to which they have access for ISS activities. No such property shall be altered or removed for any purpose other than those necessary for the performance of ISS duties. Before altering or removing any such property, ISS Crew Members shall first obtain authorization from the Flight Director, except as necessary to ensure the immediate safety of ISS Crew Members or ISS elements, equipment or payloads.

C. Use of Position

ISS Crew Members shall refrain from any use of the position of ISS Crew Member that is motivated, or has the appearance of being motivated, by private gain, including financial gain, for himself or herself or other persons or entities. Performance of ISS duties shall not be considered to be motivated by private gain. Furthermore, no ISS Crew Member shall use the position of ISS Crew Member in any way to coerce, or give the appearance of coercing, another person to provide any financial benefit to himself or herself or other persons or entities.

D. Mementos and Personal Effects

Each ISS Crew Member may carry and store mementos, including flags, patches, insignia and similar small items of minor value, onboard the ISS, for his or her private use, subject to the following:

- (1) mementos are permitted as a courtesy, not an entitlement; as such they shall be considered as ballast as opposed to a payload or mission requirement and are subject to manifest limitations, on-orbit stowage allocations and safety considerations;
- (2) mementos may not be sold, transferred for sale, used or transferred for personal gain, or used or transferred for any commercial or fundraising purpose. Mementos which, by their nature, lend themselves to exploitation by the recipients, or which, in the opinion of the Cooperating Agency providing the ISS Crew Member, engender questions as to good taste, will not be permitted.

An ISS Crew Member's personal effects, such as a wristwatch, will not be considered mementos. Personal effects of any nature may be permitted, subject to constraints of mass/volume allowances for crew personal effects, approval of the ISS Crew Member's Cooperating Agency and approval of the transporting Cooperating Agency and considerations of safety and good taste.

If a Cooperating Agency carries and stores items onboard the ISS in connection with separate arrangements, these items will not be considered mementos of the ISS Crew Members.

III. Authority and Responsibilities of the ISS Commander, Chain of Command and Succession On-Orbit; Relationship Between Ground and On-Orbit Management

A. Authority and Responsibilities of the ISS Commander

The ISS Commander, as an ISS Crew Member, is subject to the standards detailed elsewhere in this CCOC, in addition to the command-specific provisions set forth below.

The ISS Commander will seek to maintain a harmonious and cohesive relationship among the ISS Crew Members and an appropriate level of mutual confidence and respect through an interactive, participative and relationship-oriented approach which duly takes into account the international and multicultural nature of the crew and mission.

For avoidance of doubt, nothing in this Section shall affect the ability of the MCOP to designate the national of any Partner State as an ISS Commander.

(1) During Pre-Flight and Post-Flight Activities

The ISS Commander is the leader of the crew and is responsible for forming the individual ISS Crew Members into a single integrated team. During pre-flight activities, the ISS Commander, to the extent of his or her authority, leads the ISS Crew Members through the training curriculum and mission preparation activities and seeks to ensure that the ISS Crew Members are adequately prepared for the mission, acting as the crew's representative to the ISS Program's training, medical, operations and utilization authorities. During post-flight activities, the ISS Commander coordinates as necessary with these authorities to ensure that the ISS Crew Members complete the required post-flight activities.

(2) During On-Orbit Operations

(a) General

The ISS Commander is responsible for and will, to the extent of his or her authority and the ISS on-orbit capabilities, accomplish the mission program implementation and assure the safety of the ISS Crew Members and the protection of the ISS elements, equipment or payloads.

(b) Main Responsibilities

The ISS Commander's main responsibilities are to: 1) conduct operations in or on the ISS as directed by the Flight Director and in accordance with the Flight Rules, plans and procedures; 2) direct the activities of the ISS Crew Members as a single integrated team to ensure the successful completion of the mission; 3) fully and accurately inform the Flight Director, in a timely manner, of the ISS vehicle configuration, status, commanding and other operational activities on-board (including off-nominal or emergency situations); 4) enforce procedures for the physical and information security of operations and utilization data; 5) maintain order; 6) ensure crew safety, health and well-being including crew rescue and return; and 7) take all reasonable action necessary for the protection of the ISS elements, equipment or payloads.

(c) Scope of Authority

During all phases of on-orbit activity, the ISS Commander, consistent with the authority of the Flight Director, shall have the authority to use any reasonable and necessary means to fulfill his or her responsibilities. This authority, which shall be exercised consistent with the provisions of Sections II and IV, extends to: 1) the ISS elements, equipment and payloads; 2) the ISS Crew Members; 3) activities of any kind occurring in or on the ISS; and 4) data and personal effects in or on the ISS where necessary to protect the safety and well-being of the ISS Crew Members and the ISS elements, equipment and payloads. Any matter outside the ISS Commander's authority shall be within the purview of the Flight Director.

Issues regarding the Commander's use of such authority shall be referred to the Flight Director as soon as practicable, who will refer the matter to appropriate authorities for further handling. Although other ISS Crew Members may have authority over and responsibility for certain ISS elements, equipment, payloads or tasks, the ISS Commander remains ultimately responsible, and solely accountable, to the Flight Director for the successful completion of the activities and the mission.

B. Chain of Command and Succession On-Orbit

(1) The ISS Commander is the highest authority among the ISS Crew Members on-orbit. The MCOP will determine the order of succession among the ISS Crew Members in advance of flight and the Flight Rules set forth the implementation of a change of command.

(2) Relationship of the ISS Commander to ETOV and Other Commanders

The Flight Rules define the authority of the ETOV Commander, the Rescue Vehicle Commander and any other commanders, and set forth the relationship between their respective authorities and the authority of the ISS Commander.

C. Relationship Between the ISS Commander (On-Orbit Management) and the Flight Director (Ground Management)

The Flight Director is responsible for directing the mission. A Flight Director will be in charge of directing real-time ISS operations at all time. The ISS Commander, working under the direction of the Flight Director and in accordance with the Flight Rules, is responsible for conducting on-orbit operations in the manner best suited to the effective implementation of the mission. The ISS Commander, acting on his or her own authority, is entitled to change the daily routine of the ISS Crew Members where necessary to address contingencies, perform urgent work associated with crew safety and the protection of the ISS elements, equipment or payloads, or conduct critical flight operations. Otherwise, the ISS Commander should implement the mission as directed by the Flight Director. Specific roles and responsibilities of the ISS Commander and the Flight Director are described in the Flight Rules. The Flight Rules outline decisions planned in advance of the mission and are designed to minimize the amount of real-time discussion required during mission operations.

IV. Disciplinary Regulations

ISS Crew Members will be subject to the disciplinary policy developed and revised as necessary by the MCOP and approved by the Multilateral Coordination Board (MCB). The MCOP has developed an initial disciplinary policy which has been approved by the MCB. The disciplinary policy is designed to maintain order among the ISS Crew Members during preflight, on-orbit and post-flight activities. The disciplinary policy is administrative in nature and is intended to address violations of the CCOC. Such violations may, inter alia, affect flight assignments as an ISS Crew Member. The disciplinary policy does not limit a Cooperating Agency's right to apply relevant laws, regulations, policies and procedures to the ISS Crew Members it provides, consistent with the IGA and the MOUs.

V. Physical and Information Security Guidelines

The use of all equipment and goods to which ISS Crew Members have access shall be limited to the performance of ISS duties. Marked or otherwise identified export controlled data and marked proprietary data obtained by an ISS Crew Member in the course of ISS activities shall only be used in the performance of his or her ISS duties. With respect to data first generated on-board the ISS, the ISS Crew Members will be advised by the appropriate Cooperating Agency or by the data owner or provider through that Cooperating Agency as to the proprietary or export-controlled nature of the data and will be directed to mark and protect such data and to continue such protection for as long as the requirements for such protection remain in place. Additionally, ISS Crew Members shall act in a manner consistent with the provisions of the IGA and the MOUs regarding protection of operations data, utilization data, and the intellectual property of ISS users. They shall also comply with applicable ISS Program rules, operational directives and management policies designed to further such protections.

Personal information about ISS Crew Members, including all medical information, private family conference or other private information, whether from verbal, written or electronic sources, shall not be used or disclosed by other ISS Crew Members for any purpose, without the consent of the affected ISS Crew Member, except as required for the immediate safety of ISS Crew Members or the protection of ISS elements, equipment or payloads. In particular, all personal medical information, whether derived from medical monitoring, investigations or medical contingency events, shall be treated as private medical information and shall be transmitted in a private and secure fashion in accordance with procedures to be set forth by the MMOP. Medical data which must be handled in this fashion includes, for example, biomedical telemetry, private medical communications and medical investigation data. Nothing in this paragraph shall be interpreted to limit an ISS Crew Member's access to all medical resources aboard the ISS, to ground-based medical support services or to his or her own medical data during pre-flight, on-orbit and post-flight activities.

VI. Protection of Human Research Subjects

No research on human subjects shall be conducted which could, with reasonable foresight, be expected to jeopardize the life, health, physical integrity or safety of the subject.

No research procedures shall be undertaken with any ISS Crew Member as a human subject without: 1) written approval by the Human Research Multilateral Review Board (HRMRB) and 2) the full written and informed consent of the human subject. Each such approval and consent shall be obtained prior to the initiation of such research, and shall fully comply with the requirements of the HRMRB. The HRMRB is responsible for procedures for initiation of new experiments on-orbit when all consent requirements have been met but the signature of the human subject cannot be obtained; explicit consent of the human subject will nonetheless be required in all such cases.

Subjects volunteering for human research protocols may at their own discretion, and without providing a rationale, withdraw their consent for participation at any time, without prejudice, and without incurring disciplinary action. In addition, approval or consent for any research may be revoked at any time, including after the commencement of the research, by: the HRMRB, the Crew Surgeon, the Flight Director or the ISS Commander, as appropriate, if the research would endanger the ISS Crew Member or otherwise threaten the mission success. A decision to revoke consent by the human subject or approval by the other entities listed above will be final.